



世田谷中だより

〒154-0022 東京都世田谷区梅丘3-8-1 TEL 03-3420-7173(代)

e-mail dai134@setagaya.ed.jp <http://school.setagaya.ed.jp/tseya/>

世田谷社の学び舎

世田谷区立世田谷中学校

校長 前田 浩

重点目標への取組を振り返って

校長 前田 浩

学校の3学期は、いつも新しい年を迎えた清新な雰囲気の中で始まります。今年もそうでした。翌日から始まった作品展示会に飾られた生徒の作品からは、そしてその作品に向き合って鑑賞している生徒の眼差しからも、静かで強いエネルギーを感じることができました。これもまた、毎年のことです。

2学期の終盤には、学校関係者評価アンケートを実施し、保護者・地域の皆様のご協力をいただきました。ありがとうございました。アンケートは全校生徒にも行い、これらを活かして学校としての自己評価を行いました。振り返った項目は多岐に亘りますが、学校だより本号で、「今年度の重点目標の振り返り」をお伝えし、最終号となる3月号で、「次年度の推進策」をお知らせしていきます。

令和6年度の重点目標について

(1)生徒の主体的な学びを支え、学びの自立を図る。

昨年度の学校だより1月号で、この重点目標に関する生徒対象設問「『私は計画的に、粘り強く学習できるようになってきたと思う。』を高めていくことが大事だと考えます。」と書きました。今年度はどうだったのかを注視してみると、1年生の肯定的回答が最も高かった（肯定的回答 75.9%）点が目に留まりました。おそらく、小学生の時との取り組み方の違いを実感しているからだと思います。

学習に関する生徒への設問の中で、最も肯定的回答の割合が高かったのは、今年度も「授業では、考えたことを話し合ったり、発表し合ったりする機会がある。」という設問でした。(94.1% 昨年度比+1.3%) 主体的な学びには欠かせないことであり、これからも大事にし、成果を高めていきたいと考えます。

教員自己評価では、「学びに向かう力を高める工夫をしている。」は、昨年度とほぼ同じ割合の肯定的回答（95%）があり、良好な結果でした。

(2)これからの社会に必要な社会性を身に付け、さらに伸ばしていく。

本校は、「あいさつ・時間・意思決定」を社会生活に直結する3要素と捉えています。始業式の日に、生徒指導主任が「3学期は生徒も先生も一緒に自分からあいさつすることを心掛け、あいさつ溢れる世田谷中しよう。先生たちは授業をチャイムで始め、チャイムで終わることを確認したので、みんなも時間を意識して生活しよう。」と呼びかけました。教員自己評価では、「あいさつの大切さを教員が認識し、手本を示せる学校にしたい。」「あいさつができない生徒が多いと感じている。」という自由記述がありました。また、生徒の自由記述には、「先生がよく授業遅刻する。それなのに、生徒の遅刻には厳しい。」というものもありました。生徒に求めるだけでなく、教員が変わらなければならないこともあります。

3年生の面接練習で、「世田谷中は学校のきまりを生徒で話し合える学校です。」と答えた生徒がいたことはうれしかったです。生徒対象設問「先生は、学校での過ごし方やルールを生徒に考えさせて指導している。」の肯定的評価は昨年度よりも上昇しました。（78.0%→80.8%）

(3)自らの学習や生活を中・長期的な視点で見つめ、キャリア発達を促す。

キャリア教育に関する生徒対象設問で肯定的回答が最も伸びたのが、「自分の進路や将来の仕事について考える授業がある。」という設問です。（77.5%→83.6%） 本年度はSDGsに関する学習を1、2年生で取り入れたり、地域の方々の協力を仰いで、働く方からお話を伺う会を1年生対象に行ったりしました。

生徒自身が自分の生活をデザインしていく道具として重視しているキャリア・パスポートの活用については、教員の肯定的回答は増加傾向にあります。しかし、生徒対象設問「私はキャリア・パスポートに書いた目標について、考えて行動している。」の回答状況を見ると、1年生は肯定的回答が83%であるのに対し、上級学年では60%台に留まっています。継続して取り組んでいることが「悪い-慣れ」にならないよう、生徒に働きかける必要性を感じました。

世田谷杜の学び舎から この1年間、杜の学び舎では、それぞれの学校が魅力ある学び舎づくりに取り組みました。杜の学び舎は、このことについて区の研究指定を受けており、実践してきたことを区内の幼稚園、小・中学校の教員に発信しました。（1月27日開催「せたがや探究的な学びメッセ」において）取組は、次年度以降も継続していきます。

次年度新入生の保護者を対象とした説明会を、2月13日（木）午後3時から、本校体育館で行います。

表彰（敬称略）

世田谷区英語スピーチコンテスト 帰国子女の部 3位 石川

一般スピーチの部 3位 ファーネス

世田谷区8校合同マラソン大会 5km男子の部 2位 須江、5位 渡辺

3km女子の部 2位 新井

サッカーボーク 第13回世田谷カップサッカー大会 3位

男子バスケットボール部 大庭・新海杯 優勝 入江杯（1年生大会）優勝

第15回ガリレオコンテスト ドリーム賞 廣瀬

吹奏楽部 第58回東京都中学校アンサンブルコンテスト 銀賞

1学年 1月9日（木）に「元気大作戦」と称して、日本体育大学の野井真吾先生から、1日を健康に充実した生活にするためのアドバイスを聞くことができました。健康の基本の「早寝・早起き・朝ごはん」をなかなか実践できない人に向けて、実践しやすい5つの行動（カーテンを開けて寝よう、電気を消して寝よう、気合を入れて寝よう、体を動かそう、深呼吸してみよう）を丁寧かつコミカルに説明してもらいました。今回は近隣小学校の保護者にもお知らせをし、数名の保護者の参観もありました。翌日生徒に聞いてみると、すでにいくつか実践していた生徒がいて、3学期の生活のスタートに効果的な時間になりました。1月11日（土）に地域の方を講師に招いて、「働いている人から話を伺う会」を行いました。2時間目に各クラス2名の講師から自分の職業についてのお話を聞き、話の内容から必要事項を記録したり、気になった点は質問したりしていました。話の終わりには、中学生へのアドバイスを頂き、真剣に聞く生徒の様子が印象的でした。3時間目には、自分の勤労観に対する分析活動を行いました。いま、どんな仕事をしたいか、したくないか、仕事を通じてどんな力を身につけたいか、伸ばしたいか、仕事にどんなものや条件を求めるなどを考え、発表しました。次年度には職場体験を行う予定になっています。キャリア教育の一環として、勤労観の育成を地域と協力して進めていく上でとても有意義な取り組みになったと思います。1月31日（金）には、鎌倉校外学習があります。11月から班ごとにコースやパンフレットづくりを頑張ってきました。当日は時間とルールをしっかりと守り、班長中心に行動し、思い出に残る校外学習にしてもらいたいです。



2学年 日本語の授業の一環として、世田谷中のCMを作成しました。クラスの生活班で「給食」「昼休み」「校舎」「行事」「テスト」「部活」の6部門に分かれて、小学生に向けてというテーマで作成しました。企画・構成を考え、演技や撮影、編集などすべて自分たちで行い、どの班も創意工夫を凝らした作品ができました。先日の土曜授業では学年発表会を行い、投票にて各部門の優秀作品を決めました。優秀作品に選ばれたCMは2月に世田谷杜の学び舎の小学校6年生にも見てもらう予定です。

現在は、校外学習に向けて、事前学習やコース決めを行っています。事前学習は昨年実施した、調べ学習とは異なり、見学地の魅力を発信するためのショート動画を作成するために企画書を作りました。事後学習では実際に見学した場所で動画撮影を行い、見学地の紹介ショート動画作成を行います。CM作成で学んだことを活かしていきたいと思います。

3学年 授業でも面接ガイドを使って面接練習や集団討論の練習を行いましたが、希望者には放課後の時間を使って入試本番を想定した面接練習を行いました。終了後、感想を聞くと「頭が真っ白になった」、「何を話しているかわからなくなってしまった」など緊張したという感想がほとんどでした。普段から知っている先生が面接官をしましたが、他の生徒のいない内で行う面接は、クラスの友達と行う面接練習とは違ったようです。面接は、高校入試だけでなく今後の人生の中で進学や就職には必ずついてきます。自分の良いところをしっかりとアピールできるようになってほしいと思っています。

保護者の皆様につきましては、入試関係の手続きにご協力いただきありがとうございます。引き続き進路決定までよろしくお願ひいたします。

双葉学級 11月22日（金）、世田谷区内の特別支援学級8校が世田谷区立総合運動場に集まり、8校合同マラソン大会が開催されました。生徒たちはそれぞれ、1. 5km、3km、5kmと自分の走力に応じた距離を選び、参加をしました。日頃、保健体育の授業で積み重ねてきた成果を十分に発揮し、全員が見事に完走することができました。5km男子の部で須江玲斗さん（2年）が2位、渡辺誠太さん（2年）が5位入賞、3km女子の部で新井凜直さん（3年）が2位入賞を果たしました。



I組 1月9～11日で開催された校内作品展では国・社・美・家で取り組んだ作品を展示しました。中でも家庭科で制作したぬいぐるみは、ひとりひとりがデザインを考えた力作揃いで見る人を和ませていました。12月14日（土）、2～3時間目に開催されたI組カフェ「クリスマス」は、大盛況のうちに幕を閉じました。卒業生の皆様や保護者の皆様にも足を運んでいただき、温かい笑顔と活気に満ち溢れた時間となりました。今回のテーマは「クリスマス」。温かさと優しさをイメージした店内は、クリスマツツリーや温かみのある照明、1年生が作ったほおずきランプで華やかに飾られ、お客様を温かく迎え入れました。生徒たちは、キッチン、広報、経理、空間デザインなど、それぞれの持ち場で役割を担い、7月のカフェでの反省点「注文の混乱」を防ぐため、注文受付表を作成するなど、万全の体制を整えました。お客様からは、「とても素敵なクリスマスカフェでした」「みんな楽しそうにお仕事しているのがとっても良いと思いました」「生き生きと取り組んでいる生徒の姿に感動しました」「一生懸命さだけでなく、言葉遣い、配慮、アクシデントの対応など素晴らしい」など、多くの温かいお言葉をいただきました。

ねいろ 「自分を振り返る」 ねいろ分教室では毎年「生き方を考える」という大テーマで探究や体験の授業を実施しています。今年は「学ぶ」という小テーマのもと桜新町の駅前で街頭調査を実施して考えを深めて発表したり、授業やテストのほか、宿泊学習や学芸発表会など大きな行事を送ったりしてきました。生徒たちは、不登校になり始めの時と比べて、ねいろの生活を経てどのように成長してきたのでしょうか。そんな「自分を振り返る」授業を2時間実施しました。様々な思いがあったようですが、先生たちから見れば、どの生徒も本当に素敵なお大人に近付いていて頼もしい限りです。以下、生徒の感想です。

- 不登校になった時と今の生活が全く違って意外と頑張ってるんだと思ってびっくりした。
- あの時こうすれば良かったと思ったりもしますが、今が楽しいのでこれで良いのかなと思います。
- 昔のことを思い出しても全く辛くなかったので、本当に吹っ切れたなって思った。生きててよかったです。
- 高校進学を前に自分をより知ることができた。ねいろに流れ着くことができて本当に良かった、と思えた。
- 不登校になったときから、びっくりするくらい成長していてすごくうれしい。ねいろのお陰で変わった。
- 昔の自分が情けない。でもその自分がいるから今の自分がいるんだと思うと、それも良かったんだと思える。

行事予定

日	曜	2月予定
1	土	
2	日	連合展覧会終
3	月	朝礼
4	火	専門委員会 コミュニケーションタイム
5	水	プラネットリウム教室(双・I)
6	木	避難訓練
7	金	キャリパスデー
8	土	土曜授業 数研
9	日	
10	月	生徒会朝礼 安全指導 私立一般入試始
11	火	建国記念の日
12	水	職員会議
13	木	第2回新入生保護者説明会
14	金	校外学習(2) 学校運営委員会
15	土	
16	日	いづみ学級
17	月	新入生保護者説明会(ねいろ)
18	火	コミュニケーションタイム
19	水	定時退勤奨励日
20	木	
21	金	都立一次入試 3年弁当持参日
22	土	
23	日	天皇誕生日
24	月	振替休日
25	火	
26	水	定期考查IV始
27	木	
28	金	定期考查IV終 校外学習(双)

日	曜	3月予定
1	土	
2	日	
3	月	朝礼 都立一次発表 3時間授業(3) 英語スピーキングテスト(1・2)
4	火	コミュニケーションタイム 金融教育(3)
5	水	避難訓練 キャリパスデー 専門委員会
6	木	
7	金	保護者会 5時間授業(①カット)
8	土	土曜授業 ダンス発表会(3)(3校時)
9	日	いづみ学級
10	月	生徒会朝礼 安全指導 がんに関する講話(3)(6校時)
11	火	教育相談(1・2)始 都立二次入試
12	水	高齢者理解教育(3)(5校時)
13	木	
14	金	卒業式予行 職員会議 5時間授業(カット) 都立二次発表
15	土	
16	日	いづみ学級
17	月	教育相談(1・2)終 球技大会(3)
18	火	4時間授業(3) ねいろ卒業式
19	水	卒業式
20	木	春分の日
21	金	午前授業(⑤⑥カット)
22	土	
23	日	
24	月	大掃除(④カット) 球技大会(2) 午前授業(②③カット) 給食最終日
25	火	離任式 修了式
26	水	春季休業日始
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	